

## 地域懇談会の開催概要

地 区	東中学校区
開 催 日 時	令和5（2023）年7月10日（月）午後6時30分～8時7分
開 催 場 所	北鯖石コミュニティセンター
参 集 人 数	81人
市 側 出 席 者	市長、総務課長、係長、主査

### 1 市長の施政方針の補足・追加説明

#### 【市長】

「柏崎市の人口減少に関すること」「東中学校区の市の事業」「株式会社INPEXの水素発電事業」「新しい電力に関すること」等について説明しました。

### 2 地域からのテーマ

#### ※事前に提出されたテーマについて市長が回答

#### （1）東中学校横断歩道に歩行者信号の設置について

##### 【説明者】

登校時間に東中学校の生徒と通勤の車が非常に集中しており、混乱している状態です。信号を押して児童が渡り、その後に車が通行するという整然とした流れになるよう、信号を設置していただきたいというお願いです。

##### 【市長】

柏崎警察署に確認したところ、押しボタン式信号機の設置については、市道の交通量、横断歩道の使用頻度や隣接する信号機の距離等により、必要性を判断しているそうです。「当該横断歩道の状況を調査し、押しボタン式の信号機の必要性を検討したい」という回答がありました。また、私からも警察にお願いしたいと思います。

#### （2）東中学校通学路に設置されている街灯の移設について

##### 【説明者】

上田尻町内から下田尻町内の中の街灯とその道路が、昨年「田尻地区農村振興総合整備事業」で、歩道および防風雪柵を設置する道路工事の対象になったそうです。その工事に併せて、歩道の反対側にある街灯を歩道側に移設していただけないでしょうか。併せて、田尻町内会会長会で年間約1万円の電気料を負担して

いますが、もし移設ということになれば、その電気料の負担についてもご検討いただければというお願いです。

**【市長】**

ご指摘の街灯について、県からは「歩道を整備する反対側に設置されているため、補助金を活用しての対応が難しい」という回答がありました。ただ、もう一度県に対して強く申し入れを行い、この事業の中で整備していただけるようお願いいたします。防犯灯の電気料金については、田尻地区ばかりではなく、それぞれの町内会、地域にご負担いただいておりますので、ご理解ください。

**(3) 市有地を町内会が維持管理していることへの配慮をお願いします**

**【説明者】**

何十年も市有地の環境維持などを町内会がやっている場合、10年あるいは15年経ったら1回相談する場を作ってもらいたいと思います。旧田尻村役場の跡地、火葬場等も市有地として残っていて、時々見回りや草刈りをしています。近年では開発事業者による宅地開発で生じた公園も町内会で管理しています。しかし、地元としては、時間が経つにしたがって周辺環境が変わり、機能維持の必要がなくなることもあります。そこで、相談窓口を設けることと、管理を市政協力事務費の算定基準の中に入れ込むことについて、ご検討いただきたいと思います。

**【市長】**

旧役場の跡地に関しては、令和6（2024）年3月31日まで無償貸付の扱いであり、維持および修繕の費用については、町内会の負担という取り決めがあります。不要であれば返上していただくことになりまし、継続であれば、また改めて契約をさせていただければと思います。旧火葬場に関しては、取り決めは特にないそうです。もしご不明な点がありましたら、市が有している土地や建物の窓口である財政管理課にご相談いただければと思います。

市政協力事務費については、先般、見直しを行ったばかりですので、次の市政協力事務費の改定時に検討させていただきますのでご理解ください。

**(4) 市道9-135号線の拡幅について**

**【説明者】**

田尻小学校のグラウンドの角から田尻保育園の角は拡幅されていますが、そこから先は狭い旧道路のままであり、車両通行時は大変狭く、特に大型バスが出入りするのに大変苦勞しています。田尻保育園の移設工事が始まり、旧園舎を解体して職員の駐車場を作るということですが、その際に、その分だけでも道路を拡幅していただきたいです。本来は、その先まで拡幅してほしいですが、県の除雪車車庫があり難しいと思いますので、市の所有地の分だけでも拡幅していただきたいです。また、旧田尻中学校の校門が今も残っているため、それも一緒に移設して通れるようにしていただけるとありがたいです。

**【市長】**

幅員が5メートルあるため、全部の拡幅は難しいです。ただし、今の田尻保育園の脇は、側溝があり、ふたが付いていませんので、保育園の駐車場を作る際に側溝にふたをさせていただきます。旧田尻中学校の門柱に関しては、移設をしてバスの乗り入れなどに支障がでないようにさせていただきます。

#### **(5) 県道柏崎・小国線中田地内の変形交差点の横断歩道に信号機を設置してほしい**

##### **【説明者】**

柏崎・小国線の変形交差点について、学校が通学児童の安全を図るために問題としていましたが、警察署からは、「予算も限られていて、県内にも数多くの危険な場所があるため、順番に行きたい」との回答でした。通行する大型車や普通乗用車も多い中で小学生が通学しなければなりません、信号機もなく、道路を横断するのも危険な状況です。また、中田の交差点にはコンビニがあり、高齢者が買物に出掛けることもありますので、歩行者用の信号機をぜひとも設置していただきたいです。

##### **【市長】**

県から一旦はお返事いただき、コンビニ前の信号機との距離が短いため難しいということでした。しかし、改めて警察と協議を行い、「隣接する信号機、つまり、コンビニ前の信号機と連動させた信号機の設置を今年度要望していきたい」と再度、返事をもらいました。いつごろ設置できる、ということは申し上げられませんが、県にも改めて地元からの意見を大切なものとして、要望していくということでご理解ください。

#### **(6) 県道荒浜・中田線中田地内の変形交差点までの間に歩道の設置をお願いしたい**

##### **【説明者】**

県道荒浜・中田線について、市道10-11号線入口までは歩道がありますが、その先には歩道がありません。これから小学校に入学する子どもや高齢者もいるため、大至急、歩道の整備をお願いしたいと考えております。県の振興局にも再度、要望に行きましたし、市の教育委員会にもお伝えしました。県道ですので、市からのバックアップがどうしても必要です。よろしく申し上げます。

##### **【市長】**

県からは「交通量やメリットを受ける人が多くないということで、早期の事業化が難しい」と回答がきたところです。しかし、通学のお子さんや高齢者も増え、交通量も増えていますので、市としても教育委員会とともに県に対して、歩道の設置を要望してまいります。

#### **(7) 市道10-128号線先の畔屋と平井を結ぶ路線（むつみ荘脇）の除雪をお願いしたい**

##### **【説明者】**

市道10-128号線につながっている、広域農道柏崎4号線の畔屋と平井の

境のところは除雪をしてもらえないため、除雪をしていただきたいです。そこにはむつみ荘があり、災害避難を含めて、大事なところではないかと感じております。原発等の災害時にこの道を通れば、わざわざ中田を経由しなくて済みます。災害時の避難を重点に置いて考えていただきたいと思っています。

**【市長】**

広域農道柏崎線幹線4-1号線の除雪についてですが、並行して走る市道9-129号線が除雪路線になっています。並行している道路からの距離が300～400メートル程の距離にあるので、広域農道4-1号線の除雪はご勘弁いただきたいと考えています。ただし、むつみ荘の職員の方々を含めて、災害時の避難については非常に重要だと思っています。毎日除雪は行いませんが、どういった場合に除雪するのかという取り決めに検討させていただきたいと思います。

**(8) 地域で支え合う除雪支援事業の単価を上げてもらえないか検討をお願いしたい**

**【説明者】**

上藤井ではこの事業を非常に有効活用させていただいていますが、実際に、雪の降る中で除雪をすることは非常に大変です。除雪作業の時給は千円ですが、専門の方に頼むと万に近い費用を払う必要があります。もちろん予算はあるかもしれませんが、単価を上げていただきたいというお願いです。また、機械で除雪したときに隣のお宅のフェンスを壊してしまいました。こういった場合に相談できる市の窓口も考えてもらえないでしょうか。

**【市長】**

今どき千円は安いかもしれませんが、賃金というよりも、あくまでもそれぞれの地域で支え合う、まさに心ばかりのものであるということでご理解いただきたいと思います。また、除雪を支援するほかの事業のご紹介も含めて、相談窓口は市民活動支援課になります。町内の除雪に関してお困りのことがあれば、市民活動支援課にご相談いただきたいと思います。

**3 自由懇談**

「除雪機の購入補助金」「A I 新交通システム（あいくる）」「地域で支え合う除雪支援事業」「路線バスの廃止」「空き家対策」「複合災害」「市役所の組織図」について懇談しました。